

問 みどり認定の推奨について環境に配慮した実施計画を
答 作成し、知事の認定を受けるこ
とで農業者の皆様にとって多くの
メリットがある制度で、本市

としても周知し推奨していく。

【問】食育について。

子どもたちが食に関する知識を習得し、本市の基幹産業である農業に誇りと感謝を持てる人材を育てる。

【問】全天候型屋外施設の整備について。

【答】天候に左右されず、猛暑日の熱中症リスクが低減されるなど、安心して過ごせる施設であるが、直ちに計画・整備することとは難しい。今後も、最適な公園整備、運営ができるよう調査研究する。

【問】防災について、生理用品のローリングストック及び雨水タンクの経過はどうなっているか。

【答】新商品との比較検証を行うなど、適正な備蓄品の管理に努める。雨水タンクは自衛力を高め、地域防災力の向上にもつながる。周知啓発をし、補助の導入も含め調査していく。

【問】新ごみ処理施設について、新方式に変わることで、国からもらえる補助金に変更はないのか。

【答】環境省の交付金を活用し、3分の1は確保される。さらに補助率のかさ上げも目指している。

松村 幸治 議員
(志政クラブ)



【問】阿波市の第2ステージにおけるまちづくりについて。市長が考える持続可能な地域社会の実現について。

【答】これまでの常識や慣行にとらわれず、市内で特色ある取組を行っている団体の皆様と意見交換を行う「まちづくりミートイング」を積極的に開催するなど、市民の皆様とともにつくりあげる阿波市のまちづくり、市民が主役のまちづくりの実現に注力する。

【問】県境を越えた阿讃サミットを実施してはどうか。

【答】吉野川市、美馬市、上板町、

板野町、阿讃山脈を挟んだ、香川県さぬき市、東かがわ市、そこに阿波市を含めた7市町の複数自治体による広域連携で課題解決を図ることを検討してはどうかと考えている。

樫原 浩二 議員
(阿波みらい)



【問】第3次阿波市総合計画について市長の計画に込めた思いと事業について。

【答】消滅自治体からの脱却と本市の強みを生かした施策を分野別に体系化し、戦略的に展開できるように定めている。

【問】現在の財政状況の評価と今後10年間の財政見通しについて。

【答】現段階では健全性は維持できている。現状のまま課題に対応しなかった場合、今後10年間の財政状況は令和14年度に財政調整基金及び減債基金が枯渇し、令和16年度末には累積収支不足額が16億円程度になる見込み。

【問】ネーミングライツの取り組み方針と進捗状況を問う。

【答】公共施設のネーミングライツの導入について、企画総務部ではアエルワが候補として挙がっている。産業経済部では小規模な公園などの可能性を探り、自主財源の確保に努めていく。

坂東 重夫 議員
(はばたき)



【問】令和7年度当初予算案で市長が特に力点を置いている予算及び今後の予算編成について。

【答】新たに策定される「第3次阿波市総合計画・総合戦略」を予算編成の基本とし、「教育・子育て支援」、「農業の振興」、

「防災・減災対策」の3点に力点を置いた。加えて、市制20周年記念事業を実施し、市民の本市への愛着心を高める。今後は「阿波市行財政改革推進プラン2025」に基づき、新たな歳入の確保と徹底した歳出の削減に取り組み、将来を見据えた持続可能な予算編成に力を傾注していく。

【問】阿波市役所における「職場環境改善」の取り組みについて。

【答】阿波市職員安全衛生委員会が中心となり、働きやすい職場環境づくりを進めている。引き続き、時代の変革に応じた改善に努めていく。

【問】学校施設整備の今後の在り方について。

【答】小中学校施設は平成26年度末には、全て耐震補強工事が完了し、学校施設・長寿命化計画に基づき、様々な改修等を実施してきた。一方で本市においても少子化に伴い、学校の小規模化が進んでいる。将来的な学校再編計画と長寿命化計画の見直しを含め、一体的に検討していく。

原田 健資 議員
(志政クラブ)



【問】平和教育について。核兵器に対する認知度が国によって違うと報道があった。もっと核の恐ろしさを考えるべきだ。平和を率先して推進する国に日本は徹してほしい。市の平和教育はどうなのか。

【答】小中学校における平和学習については学習指導要領に基づき、発達段階に応じ行われている。民主的、平和的な国家社会の育成者として必要な公民的な資質の基礎を培い理解させる等実施している。何よりも最大の人権侵害は戦争であることを学び、平和学習の一環として人権学習にも取り組んでいる。

【問】徳島自動車道の4車線化工事が進行しているが大工事に合

わせて、(仮称)阿波スマートICのフルインター化工事を要請したい。また、市場町内の市役所近辺の高架橋を6車線化にして高速バス停留所の新設置(レイン型式で路肩に設置)を要請してはどうか。

【答】まずは、徳島自動車道の藍住ICから川之江東JCT間、約55kmの4車線化と(仮称)阿波スマートICの工事を進める。将来的には交通量や本線上のバス停留所の必要性などを鑑み研究していく。

原田 定信 議員
(志政クラブ)



【問】デマンドバスの利用が高まり利用も増えているが地域公共交通活性化協議会に利用者が入っていない。利用者は、土日の運行を強く希望している。病院や買物に行くのにもぜひ必要でないか。

【答】利用者からはアンケートを実施している。様々な課題が考えられるが、今後当協議会で検討してまいりたい。

【問】阿波市の観光の拠点は土柱と思う。リピーターがつくためにもそよ風広場から土柱への遊歩道をお花畑にしてはどうか。

【答】土柱については阿波の観光資源の拠点と考えているので今後、議会の協力も得ながら、検討していく。

【問】行財政改革2025の運用に関して各部の取組は。

【答】企画総務部は職員の配置、定員管理の適正化に努めている。危機管理局は阿波市地域防災計画に基づき、災害時の備えとして備蓄物資の整備を行っている。市民部は支所機能の在り方の見直しについて利用人数・実績等の調査検討を行っている。市民の利便性に配慮し、職員の適正配置に努めていく。教育部は公共施設管理計画に基づいた管理及び統廃合の検討を行い、サードビスの向上と行財政運営に取り

令和7年第1回阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表
(2月25日～3月21日)

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第1号	令和6年度阿波市一般会計補正予算(第9号)について	原案可決
議案第2号	令和6年度阿波市一般会計補正予算(第10号)について	原案可決
議案第3号	令和6年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第4号	令和6年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第5号	令和7年度阿波市一般会計予算について	原案可決
議案第6号	令和7年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決
議案第7号	令和7年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第8号	令和7年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第9号	令和7年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第10号	令和7年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第11号	令和7年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決
議案第12号	令和7年度阿波市農業集落排水事業会計予算について	原案可決
議案第13号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第14号	情報通信技術の活用による行政手続に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第15号	阿波市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第16号	阿波市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	阿波市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	阿波市ふるさと応援基金条例の一部改正について	原案可決
議案第19号	阿波市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第20号	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第21号	阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第22号	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第23号	阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	阿波市学校給食の実施及び学校給食費等の管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第25号	阿波市教育集会所条例の一部改正について	原案可決
議案第26号	阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第27号	第3次阿波市総合計画基本構想について	原案可決
議案第28号	中央広域環境施設組合を組織する地方公共団体の数の減少及び中央広域環境施設組合規約の変更について	原案可決
議案第29号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第30号	阿波市道路線の変更について	原案可決
議案第31号	阿波市道路線の廃止について	原案可決
報告第1号	債権の放棄について	—
議案第32号	令和6年度阿波市一般会計補正予算(第11号)について	原案可決
議案第33号	令和7年度阿波市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第34号	阿波市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第35号	市長等の給与条例の一部改正について	原案可決
議案第36号	動産の取得について(学習者用コンピュータ)	原案可決
議案第37号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決
議案第38号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
発案第1号	阿波市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
—	副議長選挙について	選 挙
—	徳島中央広域連合議会の議員選出について	選 挙

組んでまいりたい。

樫原 伸 議員
(志政クラブ)



【問】能登半島地震の教訓をどう生かすのか。

【答】人的支援として9名の職員を被災地に派遣、そこで得た知見をかがえのめない教訓とらえ、啓発活動と耐震化を進める。

【問】今後の健康増進事業の取り組みについて。

【答】特定健診受診率が低いなどの課題を踏まえ、40代、50代の特定健診受診者、野菜の摂取量の増加などに重点を置き取り組む。

木村 松雄 議員
(志政クラブ)



【問】合併21年目に向けての阿波市総合教育会議についてこれまでの成果や課題は。

【答】小中学校の英語教育、不登校の児童・生徒等を支援する教育支援センターの活動やGIGAスクール構想の環境整備等様々な事業に取り組んでいる。令和7年度、中学校給食費を無償化する。

【問】小中学校の給食費無償化について市の見解は。

【答】中学校給食費無償化事業費に加えて、更に8,500万円程度の財源が必要になることから慎重に議論を重ねていきたい。しかしながら子育てに関する施策は最重要課題であるため、国

の動向を注視しながら検討する。

【問】小中学校の統合について市の考えは。

【答】現在の小中学校児童数は1,406人、今年度入学者数は232人であるが、5年後には140人になる見込み。将来を担う子どもたちの教育環境をより望ましいものに整える為、しっかり検討する。

【問】新ごみ処理施設について、年度末には建設予定地の賃貸借契約書の締結は可能か。

【答】新年度早々に正式な賃貸借契約を締結したい。

議会だより
編集雑感

阿波市市制20周年を迎えました。20年前には予想しなかった、度重なる天災やコロナ禍、物価上昇。また急激な少子高齢化が進んでいます。行政として、「子どもは社会の宝」のもと、様々な子育て支援・給食費無償化・高校授業料無償化等の施策を実施していますが、抜本的な解決には至っていません。

先日、小中学校の卒業証書授与式に出席させていただきました。子どもたちの晴れやかな成長された姿を拝見し、子どもたちにとって住み続けたい、帰ってきたいまちづくりの推進をしなければと改めて思いました。(竹内政幸)

